

# 感染状況・医療提供体制の分析(5月18日時点)

【岡山県専門家有志】

(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 * ①～③は過去1週間合計	前回の数値 (5月11日時点)	現在の数値 (5月18日時点)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	①新規陽性者数	総数 (人口10万人当たり)	5177人 (275.8人)	4656人 (248.1人)	↓	<p>総括コメント</p> <p>レベル5. 感染が広範囲に拡大しており最大限の警戒が必要</p> <p>新規陽性者は人口10万人当たり248人と減少も、陽性者における60歳以上の数は変わらない。</p> <p>GW後は若い世代での陽性者の増加が著しかったが、減少傾向にある。ただし学校でのクラスターは継続している。一方、高齢者の陽性者数は高止まりしており、今後も高齢者への感染を防ぐ対策の継続を。感染拡大を予防するためメリハリをつけた感染対策の実施が必要。</p>
		60歳以上 (総数に占める割合)	410人 (8%)	409人 (9%)	→	
	②圏域別 新規陽性者数	県南東部	2546人	2213人	↓	
		県南西部	2065人	1979人	↓	
		高梁・新見	81人	47人	↓	
		真庭	47人	52人	→	
	市中潜在・感染	③新規陽性者における 接触歴不明者	数	1629人 (調査中を除く)	1617人 (調査中を除く)	
割合 (③/①)			44.7% (調査中を除く)	46.8% (調査中を除く)	→	
医療提供体制	④入院患者数 (確保病床における入院割合)	95人 (17%)	124人 (22%)	↑	総括コメント	
	⑤宿泊療養者数	119人	151人	↑	<p>レベル2. 体制逼迫の状態は緩和されつつあると思われる</p> <p>前週までの感染者数増加を受け入院患者、宿泊・自宅療養者数は増加も、重症者数はゼロ。深刻な医療体制逼迫は避けられている。</p>	
	⑥自宅療養者数	4445人	5010人	↑		
	⑦重症者数	1人	0人	↓		